

おかだ 公作 たより 高浜市

明るく・楽しく・元気よく！

City of Takahama

No.29



ごあいさつ

いつもお世話になっております。高浜市議会議員の岡田公作です。
日頃は諸活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。
高浜市の発展と将来を見据え、それぞれの世代のライフステージに応じた暮らしやすい「まちづくり」に取り組んで参ります。
今回は令和8年度の主な事業とR7年度のくらしの相談まとめ等をご報告させていただきます。



令和8年度の主な事業

商工業振興事業【新規】

(高浜市物価高支援クーポン発行業務委託)

◇家計負担の軽減及び市内商店等の振興を図る

◇事業内容：高浜市公式LINE登録者に、市内商店等で使用できるデジタルクーポンを発行

・クーポン名称：たかはま元気もりもりクーポン

・クーポンの総額：約1億6,000万円

・第1クール：すべて（8/17～）第2クール：地元店（9/5～）

第3クール：すべて（9/25～）第4クール：地元店（10/17～）

・1クール1人あたりの発行上限額1,500円（300円×5枚）

※4クールで最大6,000円分

・プレミアム率

地元店30%（1,000円の買い物で1枚300円のクーポン）

地元店以外（フランチイズ店等）20%（1,500円の買い物で1枚300円のクーポン）

○事業費

176,675千円



高浜市は行財政改革に取り組みます

高浜市がこれからも自立した自治体として、市民サービスを守り、福祉の向上や重要な行政課題にしっかり対応していくために、市全体で行財政改革に取り組んでいきます。

1. 今、高浜市の財政に起きていること

これまで高浜市は、市民サービスや学校施設の改修など、必要な事業を進めるため、財政調整基金、いわば市の貯金を活用しながら財政運営を行ってきました。しかし近年、税収の伸び悩みに加え、人件費や福祉費、建設費の高騰などが重なり、貯金に頼る運営を続けることが難しくなっています。

2. 必要なのは、基本に立ち返った立て直し

今必要なのは、毎年の収入の中で、必要な支出を賄えるという基本に立ち返って立て直すことです。

高浜市は、これまで何もしてこなかったわけではありません。将来を見据え、必要な見直しに取り組んできました。それでもなお、次の段階の見直しが必要な状況にあります。

3. 「あったらいいな」ではなく「本当に必要か」

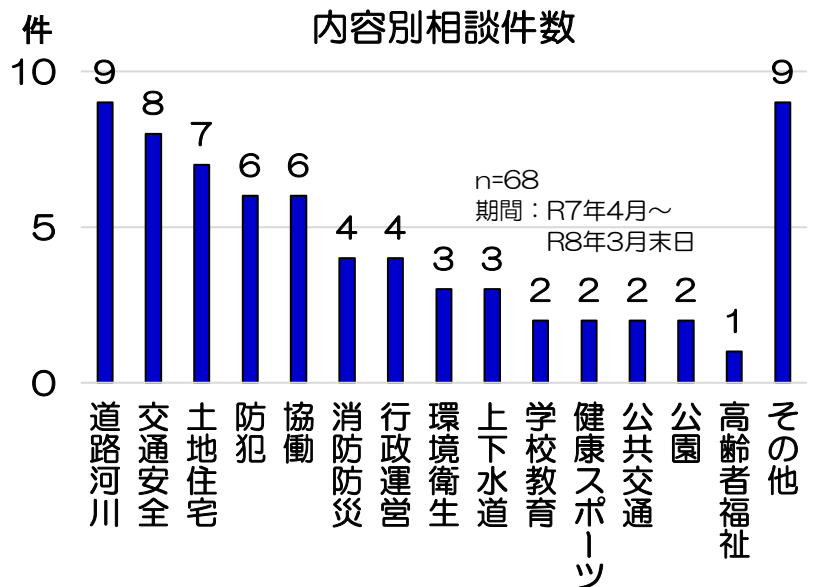
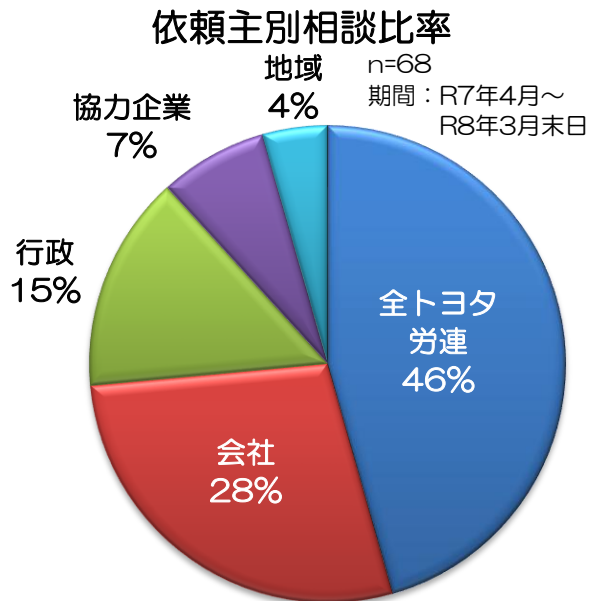
これからは、「あった方がいい」ではなく、「本当に必要か」「将来にわたって責任を持って支えられるか」を基準に判断していきます。

4. 次の世代へ高浜を渡すために

次の世代、子どもたちへきちんと渡していく。その責任が、今を預かる私たちにはあります。守るべきものを守るため、今、高浜を再起動します。



R7年度_相談まとめ



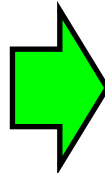
相談事例

皆さまの声が実現しました！

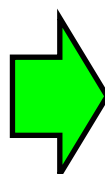
対策前

対策後

交通安全



交通安全



くらしの相談

地域の困りごと、市政に対するご意見・ご要望等がありましたら、お気軽に『くらしの相談システム』または『くらしの相談窓口』をご利用ください。

〒444-1393 高浜市豊田町2-1-1 (株)豊田自動織機 高浜工場内 相談室
TEL：0566-52-3111 (内線：74-2500)

